

# 瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

琵琶湖水質担当

昭和54年11月5日

第29報

## 植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Aphanothece clathrata*</i>	40		
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	300	○	
(珪) <i>Melosira granulata</i>	60		
(珪) <i>Nitzschia</i> sp.	180		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	60		
(緑) <i>Oocystis</i> sp.	20		
(緑) <i>Pediastrum biwae</i>	5120	◎	○
(緑) <i>Closterium aciculare</i> var. <i>subpronum</i>	140		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum</i> var. <i>ornatum</i>	240		◎
(緑) <i>Staurastrum arctiscon</i>	20		
(藍) 藍藻綱	40	0.6	0.1
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	300	4.9	0.5
(珪) 珪藻綱	240	3.9	0.9
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	60	1.0	0.6
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	5540	89.6	97.9
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総 細 胞 数	6180	総体積	1.61E+07
種 類 数	10	( $\mu\text{m}^3$ )	

注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)

ただし \* 印の種は群体数(群体/ml)

注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種

数字は各綱ごとの占有率(単位:%)

注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から

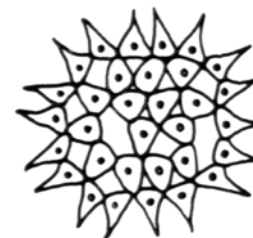
試験的に推定した概算値である。

## 植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Pediastrum biwae</i>	5120

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
黄色鞭毛藻綱	<i>Uroglena americana</i>	300

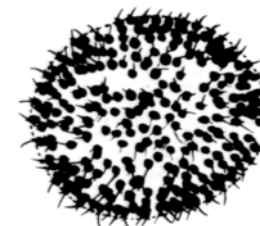
植物プランクトン第1優占種



***Pediastrum biwae***  
(ピワクンショウモ)  
緑藻綱

16, 32, 64細胞からなる群体を形成する。各細胞は1本の角状突起を持ち、突起同士が対をなすのが特徴である。琵琶湖の固有種とされ、ピワクンショウモと呼ばれている。

植物プランクトン第2優占種



***Uroglena americana***  
(ウログレナ)  
黄色鞭毛藻綱

楕円形の細胞が球状の寒天質の表層に規則正しく配列し、球状の群体を形成する。各細胞は不等長の2本の鞭毛を有する。